

授賞式・受賞記念講演（一般公開）

廣井賞とは

防災・減災に役立つ災害情報やその伝達・受容のあり方を調査・研究し、社会に提言することを目的とする日本災害情報学会の創立に中心的役割を担った故廣井脩東京大学教授は、わが国における災害情報研究の礎を築き、緊急地震速報の制度化など防災・減災対策に多大な功績を残しました。

日本災害情報学会は、2006年、59歳の若さで亡くなった廣井教授の学術的功績を讃え、志を後世へ伝えるため、災害情報分野で優れた貢献をした個人または団体等に対し、2007年より毎年「廣井賞」を授与することとしました。



片田敏孝群馬大学教授、 2011年廣井賞(学術的功績分野・個人)に輝く

【授賞理由】

片田教授は、自然災害に関する長年の防災・減災研究をもとに、各地の現場で避難をすすめる独創的かつ実践的な防災教育に携わっている。東日本大震災の際、釜石市では子どもたちが率先して大津波から避難し、無事逃れることができたことは片田教授の防災教育の成果であり、災害情報分野における顕著な功績であると認められる。

■片田敏孝教授(Toshitaka KATADA)プロフィール

1960年11月19日 岐阜県生まれ。豊橋技術科学大学大学院修士課程修了、岐阜大学工学部土木工学科助手、群馬大学工学部建設工学科助教授、群馬大学大学院工学研究科教授、東京大学大学院情報学環客員教授、群馬大学広域首都圏防災研究センター・センター長、岩手県釜石市防災・危機管理アドバイザー。

■受賞記念講演「岩手県釜石市の防災教育に携わって」

- ・ 2011.10.29(土) 15:45-16:45
- ・ 名古屋大学IB電子情報館大講義室(東山キャンパス)

■過去の受賞一覧

2010	社会的功績	「FMながおか」長岡移動電話システム 「FM-salus」横浜コミュニティ放送
	学術的功績	北原糸子氏 立命館大学歴史都市防災センター教授、神奈川大学日本常民文化研究所非文字資料研究センター主任研究員
2009	社会的功績	「ビジュアル版幸せ運ぼう制作委員会」神戸市、神戸市教育委員会、神戸大学、読売新聞大阪本社、読売テレビ放送 「マスメディアと研究者のための地震災害に関する懇話会(Network for Saving Lives)」中部圏のメディア、研究機関、行政機関などに所属する方々が多数参加
	学術的功績	牛山素行氏 静岡大学防災総合センター准教授
2008	社会的功績	「ネットワーク1・17」毎日放送ラジオ局 「災害用伝言サービス」電気通信事業者協会 安全・信頼性協議会所属8通信事業者(NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズ、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクグループ、イー・モバイル、ウィルコム)
2007	社会的功績	「ラジオ・ライフラインネットワーク」在京ラジオ災害情報担当者会議(NHKラジオ、TBSラジオ、文化放送、ニッポン放送、ラジオ日本、エフエム東京、J-WAVE)
	学術的功績	小山真人氏 静岡大学教育学部教授 関谷直也氏 東洋大学社会学部講師